

敷島エリアグランドデザインを策定しました

群馬県が主体となり前橋市と共同し、将来(50年先までを想定)の敷島エリアの価値を向上させるための、まちづくりや公園の整備・保全の方針となる「敷島エリアグランドデザイン」を策定しました。

1. 計画名称

敷島エリアグランドデザイン

2. 計画の位置付け

将来(50年先までを想定)の敷島エリアの価値を向上させるための「あるべき姿」を示し、今後のまちづくりや公園の整備・保全方針となるもの。

3. 計画の概要

基本構想として変わらない基本理念である「将来像」、「コンセプト」、「敷島憲章」を定め、実際に敷島エリアを整備する際の取り決めとして「マスターデザイン」、「デザインコード」を定める。(別紙「敷島エリアグランドデザイン概要版」参照)

【基本構想編】

「将来像」：“訪れるだけで誰もが元気になる場”

「コンセプト」：“公園の概念を超えた超公園 Shikishima Well-Park”

「敷島憲章」： 将来像およびコンセプトをわかりやすい言葉で表現した6項目

【デザインガイド編】

「マスターデザイン」：50年後の将来像としてのゾーニングと基本イメージ

「デザインコード」：マスターデザインを実現するためのデザインの取り決め

4. 公表の方法

群馬県ホームページへの掲載

【<https://www.pref.gunma.jp/page/186610.html>】